

この制度は、全国で約140の事業場が実施しております、たいへん好評です。 (昭. 38. 5)

○利用家庭から喜ばれている。

——安い経費で信頼できるホームヘルパーにきてもらえるので

○従業員一般に安心感を与えていた。

——主婦の事故のさいも手代りの心配をする必要がないので

——ある会社の場合——

従業員1,380名(従業員世帯470世帯)

制度担当部局 厚生課

ホームヘルパー 2名

家庭派遣の時間 8時—17時

家庭の利用料 1日200円

ホームヘルパーの給与など

月給 15,500円 賞与 年2回

通勤費支給(派遣交通費は会社負担)

作業衣用具貸与

問合せやご相談は

この制度の実施方法やホームヘルパーについての問合せ、相談、くわしい資料などは、各都道府県婦人少年室へご連絡下さい。

婦人少年室の所在地は

事業内ホームヘルプ制度の あらまし

婦 人

リーフレット

No. 84

事 業 場 が

従 業 員 の 家 庭 に

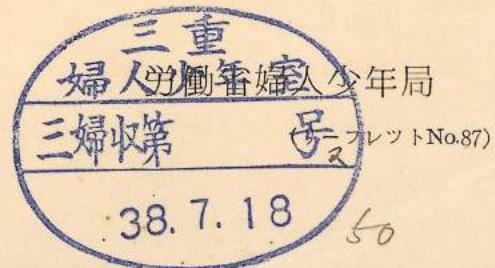
ホ ー ム ヘ ル パ ー を

派 遣 す る 制 度

そ れ が

事 業 内 ホ ー ム ヘ ル プ 制 度

で す



この制度の方式

この制度はだれが実施するか

会社や工場が、福利厚生の事業と
して行ないます。

この制度を利用できるのは

その会社の従業員で、家事担当者
が病気などのため、家事処理に困
った場合です。

だれがホームヘルパーの雇い主か

この制度を実施する会社や工場で
す。

(個々の家庭ではありません。)

賃金も会社から支払われます。派
遣をうけた家庭が支払うのではあ
りません。

(会社では、ホームヘルパーの派遣
を受けた家庭から低額の利用料を
とることがあります。)

ホームヘルパーの働く時間は

労働基準法の適用を受けますので、
原則として実働8時間です。

ホームヘルパーはどんな仕事をするか

洗濯、つくりい、掃除、料理、子
供の世話など、平常の家事をしま
す。

(病人の専門的看護や、家業の手つ
だいはしません。)

主婦の病気や出産など事故の種類
に応じ、それぞれに適した“標準
家事作業”をします。

業務の管理

ホームヘルパーを派遣する家庭、
派遣の時間及び期間、作業内容な
どは、その都度会社がきめます。

ホームヘルパーとしては

“ホームヘルパー養成講習”を修
了した婦人を雇うことになります。